

## 令和4年第2回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

| 発言<br>順位 | 議席<br>番号 | 氏 名       | 質 問 事 項   | 質 問 要 旨   |
|----------|----------|-----------|---|---|
| 1        | 1        | 四 本 奈 緒 美 | <p>1 子ども医療費の18歳までの支給拡充について</p> <p>2 ヤングケアラー支援について</p> | <p>公明党は、今後充実すべきだと思う子育て・教育政策について、今年1月から2月にかけて全国アンケート調査を実施した。幸手市在住の子育て世代の市民の方達から「子ども医療費助成の拡充」を求める声が寄せられた。</p> <p>(1) 幸手市の16歳から18歳の人口を伺う。</p> <p>(2) 子ども医療費支給を18歳まで拡充した場合の財政負担額について伺う。</p> <p>(3) 幸手市では、少子高齢化・人口減少に歯止めをかけるために若い世代の移住定住に力を入れている。子ども医療費支給の18歳までの拡充は、子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまちとして、移住定住の選択肢になり得ると考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>(4) 若い子育て世代の市民の方達からの強い要望である、子ども医療費の18歳までの支給拡充は必要な施策であると考えているが、市の考えを伺う。</p> <p>ヤングケアラーについて、厚生労働省は4月7日小学6年生の実態調査結果を公表した。約15人に1人に当たる6.5%が世話をしている家族が「いる」と回答。昨年の中学2年生の17人に1人（5.7%）との調査結果以来の実態把握結果である。</p> |

|   |   |      |  |  |
|---|---|------|--|--|
|   |   |      | <p>3 AED（自動体外式除細動器）への三角巾の配備について</p>                                      | <p>(1) ヤングケアラー支援について令和3年度の幸手市の取り組みを伺う。</p> <p>(2) 幸手市の児童生徒のヤングケアラーの人数と実態、支援の状況を伺う。</p> <p>(3) ヤングケアラーを早期発見、把握、必要な支援に繋げていくために、教育機関、福祉担当課、社会福祉協議会、主任児童委員、民生・児童委員、こども食堂等を構成員とするプロジェクトチームが必要と考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>AEDを用いた救命活動の際、電気ショックを与えるために2つのパッドを胸などに貼りつけて使用をする。</p> <p>(1) 傷病者が女性の場合、AEDの使用をためらう人が多いという。傷病者の胸部を覆う三角巾があれば、救助者はためらわずにAEDを使うことが出来る。傷病者のプライバシーに配慮をするためにもAEDのボックス内に三角巾の配備が必要と考える。市の考えを伺う。</p> |
| 2 | 2 | 坂本達夫 | <p>1 市役所入口交差点について</p> <p>2 県道惣新田幸手線バイパスについて</p> <p>3 大中落流域水路設計業務について</p> | <p>(1) 市役所入口交差点の右折禁止の解除について副市長に伺う。</p> <p>(1) 県道惣新田幸手線バイパスの整備促進について伺う。</p> <p>(1) 大中落流域水路設計業務の概要（設置場所の略図、理由、目的、年度計画）について伺う。</p>  |

|   |     |       |  |   |
|---|-----|-------|--|---|
|   |     |       | <p>4 循環バスの利用促進について</p> <p>5 歴史的建造物・文化財について</p> | <p>(1) 利用者を増やす対策（市民への直接的説明、親しみのある絵柄）について伺う。</p> <p>(1) 旧吉田中学校と東公民館の一体的整備について教育長に伺う。</p> <p>(2) 歴史的建造物・文化財の整備方針について教育長に伺う。</p>   |
| 3 | 4   | 小林 英雄 | <p>1 市役所の組織改正について</p> <p>2 駅自由通路について</p>       | <p>(1) 現在の市の組織に改善すべき課題はないのか伺う。</p> <p>(2) 令和4年度の職員配置についてどのような方針で行ったか伺う。</p> <p>(3) 組織改正の必要性についてどのように認識されているのか伺う。</p> <p>(1) 維持管理費等支出の額について、また、企業宣伝ポスター・展示スペース使用等収入の額について伺う。（資料提出願います）</p> <p>(2) 階段アートの現状と今後の取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 自由通路の有効利用について考えを伺う。</p> |
| 4 | 1 2 | 藤 沼 貢 | <p>1 人口減少問題について</p>                            | <p>(1) 人口問題を議論するための民間の「対策協議会」（仮称）の設置について提案したがその後について伺う。</p> <p>(2) 駅西口開発においても西口の街づくりには企業の進出を促すよう提案したがその後について伺う。</p>   |

|   |    |     |   |  |
|---|----|-----|---|--|
| 5 | 13 | 青木章 | <p>1 学校給食について</p> <p>2 済生会栗橋病院について</p> <p>3 高齢者の生きがいくりに<br/>ついて</p> | <p>(1) 小、中学生の給食料金について。</p> <p>(2) 献立の作成方法とその担当者について。</p> <p>(3) カロリー計算等の基準について。</p> <p>(4) 給食に対する幸手市の予算推移について。</p> <p>(5) 学校給食費補助金の取り扱いとその件数について。</p> <p>(6) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の金額と、その使途について</p> <p>(1) 済生会栗橋病院の現状について。</p> <p>(2) 土地、建物の所有者について。</p> <p>(3) 跡地利用の状況について。</p> <p>(4) 地域救急医療体制の在り方を市長に伺う。</p> <p>(5) 医師会と市長との懇談の有無、懇談内容について。</p> <p>(1) 高齢者の人口推移について。</p> <p>(2) 老人会の数と会員数の推移について。</p> <p>(3) 幸手市の「高齢者生きがいくりに」に対する事業について</p> |
|---|----|-----|---|--|

|   |   |        |   |  |
|---|---|--------|---|--|
|   |   |        |   | (4) 現状認識と今後の取り組みについて市長に伺う。   |
| 6 | 5 | 枝久保喜八郎 | <p>1 新型コロナワクチン接種について</p> <p>2 小中一貫校への移行について</p> <p>3 山積する行政課題について</p> | <p>(1) ここまでの全体の状況と今後の接種率の推移見込みについて伺います。</p> <p>(2) 18歳未満の接種状況について伺います。</p> <p>(3) 5歳～11歳の個別接種の対応について伺います。</p> <p>(1) 過去に質問してからここに至るまでの状況について教育長に伺います。</p> <p>(2) 小中学校の統廃合は地方自治体が抱える教育体制の見直しに関する最大の問題となっているように見受けられますが、対策も含めた幸手市の考え方を伺います。</p> <p>(3) 統廃合や一貫校移行が暗礁に乗り上げる最大の問題点、あるいは難しいと思われる点について伺います。</p> <p>(1) 現状、喫緊の課題と考える上位3項目を市長に伺います。</p> <p>(2) それらの実現に障壁となっている点は何かをそれぞれ伺います。</p> <p>(3) 予算的観点で早期実現のために考えられる対策を伺います。</p> <p>(4) 結論として、それらの実現期日をいつ頃と想定、又は設定しているか伺います。</p> |

|   |   |       |   |  |
|---|---|-------|---|--|
| 7 | 9 | 小林 啓子 | <p>1 地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）の幸手市における対応について</p> <p>2 幸手市公共施設（ウェルス幸手）男性用トイレのサンタリーボックス設置について</p> | <p>国においては、令和4年4月26日に、コロナ禍における「原油価格・物価高騰など総合緊急対策」において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充し、「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が、公明党の強い要請により創設された。</p> <p>また、4月28日付けで、各自治体の交付限度額が通知され、実施計画の提出は7月29日締切となるが、6月議会で予算の議決・交付決定を行えば、国の交付決定前でも対象事業に着手することが可能としている。</p> <p>(1) 幸手市の交付限度額を伺う。</p> <p>(2) 幸手市の地方創生臨時交付金の考え方、進捗状況を市長に伺う。</p> <p>(3) 市民、事業者に対する電気・ガス料金を含む公共料金の負担軽減へは活用されるのかを伺う。</p> <p>(4) セーフティネット登録住宅に登録されたUR賃貸住宅の家賃が、最大で4万円低廉化された。これについては、幸手市としても予算を確保する必要があるが、地方創生臨時交付金を活用できるとされている。幸手市としてのお考えを伺う。</p> <p>(5) 幸手市の実情に応じ、きめ細やかに地方創生臨時交付金を最大限に活用することが重要となる。幸手市長の考えを伺う。</p> <p>近年、前立腺がんや膀胱がんなどの増加に伴い、男性で尿漏れパッドを着用する人が増えている。男性用の個室トイレにはほとんどごみ箱がないため、尿漏れパッド利用者は捨て場所に人知れず苦勞している。</p> |
|---|---|-------|---|--|

|   |   |       |                                |  |
|---|---|-------|--------------------------------|--|
|   |   |       | <p>3 ボトル給水タイプ併設の給水器の設置について</p> | <p>(1) 幸手市公共施設であるウェルス幸手の男性用トイレへのサンタリーボックス設置状況について伺う。</p> <p>(2) 男性用個室トイレへのサンタリーボックス設置は是非取り組む必要があると考えるがお考えを伺う。</p> <p>(3) 周知についても伺う。</p> <p>全国で夏季の熱中症による救急搬送は2010年以降急激に増加している。熱中症は、子どもや高齢者の発症が多く、屋外だけでなく屋内でも発生している。熱中症は防ぐことのできる夏の健康課題でもある。</p> <p>(1) 幸手市の公共施設においては、どのような熱中症対策をしているのかを伺う。</p> <p>(2) 市内小中学校においてはどのような熱中症対策をしているのかを伺う。</p> <p>(3) ここ数年、企業や自治体でも、ボトル給水タイプ併設の給水機を取り入れるところが増えてきた。幸手市としても導入に向けて取り組む必要があると考えるが幸手市としての考えを伺う。</p> |
| 8 | 7 | 本田 謡子 | 1 大切なトイレについて                   | <p>(1) 公共施設の男子トイレにおいて、「サンタリーボックス」の設置についての必要性和市の考えを伺う。</p> <p>(2) 公共施設のトイレの多機能トイレ設置の状況とこれからの展開を伺う。</p>  |

|   |   |       |   |  |
|---|---|-------|---|--|
|   |   |       | <p>2 避難場所のトイレについて</p> <p>3 感震ブレーカーについて</p> <p>4 幸手市ホームページ閲覧の不具合について</p> | <p>(1) 33カ所の各避難場所におけるトイレ使用を想定した場合のトイレの数（洋式和式の分類を含む数）と、各避難場所での想定人数を伺う。</p> <p>(2) 自主防災組織に対する補助金の防災資機材等の枠で、簡易トイレや汚物袋・凝固剤などが購入可能かを伺う。</p> <p>(3) 今後の市の避難場所におけるトイレについて考え方や対応を市長に伺う。</p> <p>(1) 市民への啓発についての考えを伺う。</p> <p>(2) 公共施設への感震ブレーカー設置は考えているのか、市長に伺う。</p> <p>(1) 4月23日の幸手市ホームページ閲覧の不具合について、発生から復旧までを詳しく時系列での説明を伺う。</p> <p>(2) その原因はどこにあるのか伺う。</p> <p>(3) 責任はどこにあるのか伺う。</p> <p>(4) 今後の市の対応や改善策などを伺う。</p> |
| 9 | 8 | 小河原浩和 | 1 小中学校の適正規模・適正配置の早期実現について   | <p>(1) 吉田小学校の複式学級の現状について伺う。</p> <p>(2) 近年見込まれる複式学級設置の学校について伺う。</p> <p>(3) 国の適正規模校の基準について伺う。</p>  |



|    |    |      |                                      |   |
|----|----|------|--------------------------------------|---|
|    |    |      |                                      | <p>(4) 教育審議会の運営（委員構成・諮問内容・答申時期等）について伺う。</p> <p>(5) 市民等からの意見の反映について伺う。</p> <p>(6) 答申後の諸条件の整備（公立幼稚園や認定こども園の設置・新設校等の予算措置・通学バス等）について設置者である市長の考えを伺う。</p> <p>(7) 公約の教育・子育て支援事業の刷新、公約実現の決意を市長に伺う。</p>  |
| 10 | 10 | 松田雅代 | 1 「幸手市GIGAスクール構想」におけるICT教育専門員の活用について | <p>(1) 市GIGAスクール構想「学びの改革で目指す授業像」「ICT機器を活用した未来像」の達成状況、課題を伺う。</p> <p>(2) 今年度より導入するICT教育専門員の令和4年度グランドデザイン、ロードマップにおける具体的な役割、業務、年間活用計画を伺う。</p> <p>(3) ICT教育専門員の成果目標の管理・評価体制、次年度以降の任用計画を伺う。</p> <p>(4) GIGAスクール構想を財政的に支える国・県の財政措置を伺う。</p> <p>(資料請求)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幸手市GIGAスクール構想「学びの改革で目指す授業像」「ICT機器を活用した未来像」</li> </ul> |

|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
|  |  |  | <p>2 市のカーボンニュートラルのまちづくりへの取り組みについて</p> <p>3 会計年度任用職員として働きたい方の事前登録制度導入について</p> | <ul style="list-style-type: none"><li>・令和4年度 豊かな学びを推進する幸手市G I G Aスクール構想 グランドデザイン</li><li>・令和4年度 幸手市G I G Aスクール構想 ロードマップ</li></ul> <p>(1) 市のカーボンニュートラルのまちづくりへの取り組みの体系、現状と課題を伺う。</p> <p>(2) 近年、官・民事業者が一体体制で包括連携協定を締結し、カーボンニュートラルのまちづくりに向け自治体が地域の脱炭素の取り組みをトータルコーディネートする動きもみられる。市の今後の展開、取り組み強化方針を市長に伺う。</p> <p>(3) 国の財政措置の動向を伺う。</p> <p>(1) 昨年度は会計年度任用職員が欠員となり募集をするも長らく欠員が続く事例が複数あった。最終的な欠員補充状況、担当業務への影響を伺う。</p> <p>(2) 会計年度任用職員の新規、継続任用の募集方法、評価管理の運用について伺う。</p> <p>(3) 現在、会計年度任用職員の採用については、募集を含め各部局ごと、各課の担当者が各課別に行っている。機動性はあるかもしれないが、一覧性がなく公開性に乏しいと考えるが、メリットと課題を伺う。</p> |
|--|--|--|--|--|

|     |   |       |                      |  |
|-----|---|-------|----------------------|--|
|     |   |       |                      | (4) 非常勤職員、臨時的任用職員（会計年度任用職員）として働きたい方の事前登録制度を検討してはどうか伺う。   |
| 1 1 | 3 | 海老沼隆夫 | 1 市民参加の運動・文化施設などについて | <p>コロナ禍において、市民活動が制限されて来ました。ここにきて活動が再開されて来ましたが、幸手市の運動・文化施設の利用環境・設備について伺います。</p> <p>(1) 図書館・公民館などでは、利用についてどのような制限・注意行動が残っているか伺います。</p> <p>(2) 図書館において新規図書の購入などは、どのような基準・周期で行われているか伺います。</p> <p>(3) 運動クラブ等の活動においては、同じく感染防止対策としては、どのような制限が残っているか伺います。</p> <p>(4) 運動クラブ等の活動のために、ウェルス幸手や公民館に設置されている運動設備や器具等の損傷・劣化の点検及び修繕・新規購入はどのような周期で行われていますか。<br/>同じく、施設・設備などの改善のための活動団体等へのアンケートなどはどのような周期で行われているか伺います。</p> <p>(5) 権現堂公園手前のドッグパーク近くの市民農園、健康づくりをかけた高齢者の利用が多いと伺います。ポンプが2か所設置されているが1か所が故障していて、高齢者には数メートルでも遠くまで運ぶのには困難と伺います。今だ未修理で有れば、早急の改善が可能か伺います。</p> |

|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
|  |  |  | <p>2 危険な県道について</p> <p>3 市営・県営の公営住宅について</p> | <p>(1) これまでも繰り返し対策を求めて来た国道4号バイパス芝原交差点手前、天神橋手前の県道惣新田幸手線、センターラインも外側線も消え、夜間の対向車とのすれ違いには極めて危険な状態です。</p> <p>①幸手市側から県に要望し、県からは市に対して対策を行うとの回答を頂いていたと記憶しますが違っているか伺います。</p> <p>②改善が進んでいない現在、県側からは、今後についてどのような改善計画が届いているか伺います。</p> <p>(2) 同じく県道惣新田幸手線の天神橋に向かう八代郵便局先の歩道の狭い・歩道の無いS字の急カーブ。先の一般質問で取り上げ、歩道側へのポールを設置や枝を長く伸ばして道路を狭くしていた枝木の伐採など、大型車の通行にも大変走行しやすくなりました。協力頂いた市民の皆さんには大変感謝致します。</p> <p>ただ、樹木はさらに成育するもので、今後も引き続き管理が必要です。天神橋方面へ八代郵便局前を通過して右カーブの先の左カーブの左側から樹木の枝が伸びて来ており、これを避けるために大型車はセンターラインを越えており、カーブのために先の見えない対向車とのすれ違いが大変危険です。早急の対策をしていただけるのか伺います。</p> <p>(1) 幸手市内の、市営・県営の公営住宅の設置場所の数、設置の合計棟数、設置戸数を伺います。</p> <p>(2) 市営住宅への入居率を伺います。</p> |
|--|--|--|--|--|

|  |  |  |   |   |
|--|--|--|---|---|
|  |  |  | <p>4 市民の足・バスの運行時刻について</p> <p>5 各区長や民生委員への依頼について</p> | <p>(3) 主に年金生活となった高齢者にとっては、出来るだけ低家賃の公営住宅を希望しています。</p> <p>①市営住宅の空き家募集はあるか伺います。</p> <p>②市営住宅の新たな建設計画は有りませんか伺います。</p> <p>(1) 幸手駅の西口開設に伴ない、駅西口から久喜駅までのバス路線が運行されるようになり、便利になりました。一方で、これまで杉戸高野台駅と幸手駅東口間を運行していたバス路線の運行時刻で、杉戸高野台駅発の最終時刻が早まり、都心から帰宅する市民にとっては、大変不便になっております。</p> <p>朝日バスとの交渉又は市内循環バスの夜間の運行工夫など、計画は可能か伺います。</p> <p>もしもの災害時の救援・救済を速やかに行うため、可能な事前の調査や対策は極めて重要です。</p> <p>(1) 各区長や民生委員の方々に、情報を求める・報告をさせる前に、事前に市側から、各区長や民生委員の方々に最低限周知すべき情報は有るのではないかと伺います。</p> <p>(2) 要支援者リストの作成を求めるので有れば、極秘情報の守秘だけでなく、一人でも多くの市民の命を守るために、ア.高齢者世帯、イ.障がい者世帯、ウ.介護者世帯など、情報を提供すべきではないかと伺います。</p> |
|--|--|--|---|---|

|    |    |      |                |   |
|----|----|------|----------------|---|
|    |    |      | 6 市長選公約の実現について | <p>吉田幼稚園は廃止になってしまいましたが、公立幼稚園のお考えは、先の議会でも市長から伺いました。市長の言われる通り、市民の皆さんの様々なニーズに応えるように工夫をして、私立幼稚園などは盛んです。</p> <p>(1) 市民の皆さんに幸手市はこのように応えて行くという、幸手市立幼稚園の今後の構想はもう考えていないのか市長に伺います。</p>  |
| 12 | 15 | 大平泰二 | 1 市民要望について     | <p>以下の内容について伺います。</p> <p>(1) 旧香日向小学校体育館屋根の雨漏り対策と窓枠及び空調ガラリー修繕について。</p> <p>(2) 同体育館の和式トイレを洋式に改善することについて。</p> <p>(3) 葛西用水路中5丁目、中川崎地区左岸側の雑草繁茂対策について。</p> <p>(4) 中5丁目公園管理の補助と水道設備について。</p> <p>(5) 南公民館の冷暖房コントローラ補修について。(爪楊枝使用問題)</p> <p>(6) 第1子も含めた学校給食の完全無料化について。<br/>給食費は、現在第2子は半額、第3子から全額支給としていることの是非について。</p> <p>(7) 市のホームページがアクセス不能になった件についてその対応について。</p> |



|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  | <p>(4) 東武鉄道（民間）株式会社に無償譲与する物件に地方債（市債）を発行できる法的根拠について。</p> <p>(5) 公的資金で建設した物件を民間会社は無償譲与する場合の議会の議決等手続き方法について。</p> <p>(6) 建設費約10億円の公費を財源とした建物を無償で民間会社に譲与する場合、幸手市条例「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」の解釈について。</p> <p>(7) 幸手市財産規則の第3節 処分(普通財産の売払い又は譲与の手続)第23条 財産主管課長は、普通財産を売払い、又譲与しようとするときは、次に掲げる事項を記載した伺書を作成し、市長の決裁を受けなければならない。この場合において、議会の議決を要するものであるときは、その議案について、あわせて、決裁を受けなければならない。1 普通財産の種類 2 売払い又は譲与の理由 3 売払い、又は譲与しようとする普通財産の明細(土地については地番、地目及び地積、建物については、所在する位置、構造、種目及び床面積その他の財産については数量等を記載すること)等の内容について。(資料提出)</p> <p>(8) 東西自由通路及び橋上駅舎のそれぞれの地方債発行額と元利償還額と償還年数について。</p> <p>(9) 橋上駅舎の贈与税と市税の賦課について。</p> |
|--|--|--|--|--|



|    |    |        |  |   |
|----|----|--------|--|---|
| 13 | 14 | 武藤 壽 男 | <p>1 幸手市の財務諸表の分析評価と今後の財政運営について</p> <p>2 人事異動について</p> | <p>(1) 平成28年度から国の統一的な基準に基づく財務書類の作成となったが、今日までの5年間の一般会計等の貸借対照表など財務4表の作成の目的、狙いについて伺う。</p> <p>(2) これらの作成の基本は固定資産台帳の整備が重要とされているが、事業用資産の建物、工作物等の台帳の主な内容について取得年月、取得価格、減価償却累計額等を伺う。</p> <p>(3) また、インフラ資産の同様の台帳内容と物品の内容についても伺う。これらについては一覧表の提出を願う。</p> <p>(4) 土地の価格の決定方法について伺う。</p> <p>(5) 5年間の財務諸表の貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書等の財政分析と評価を伺う。</p> <p>(6) 減価償却費の意味と推移について伺う。</p> <p>(7) 今後の公共施設管理計画とも関連する資産老朽化比率等の評価指標の評価を伺う。</p> <p>(8) 以上を踏まえ今後の財政運営の方向性について伺う。</p> <p>(1) 今年度の人事異動の考え方について伺う。</p> <p>(2) 適材適所について伺う。</p> |
|----|----|--------|--|---|

|     |     |         |  |   |
|-----|-----|---------|--|---|
| 1 4 | 1 1 | 木 村 治 夫 | <p>1 幸手市国土強靱化地域計画の取組について</p> <p>2 埼玉県事業、水辺再生プロジェクトについて</p> | <p>(1) 地域の消防、防災の要である、消防団員の確保対応について伺う。</p> <p>(2) 市内自主防災組織数、また、新規設立状況について伺う。</p> <p>(3) 災害時、自主的に活動を行うための中心的役割を担うリーダー養成等、状況について伺う。</p> <p>(4) 地域実態に則した組織体制構築に向けた状況について伺う。</p> <p>(5) 防災講話等の実施状況について伺う。</p> <p>(6) 防災行政無線の運用、また明確な情報伝達方法について伺う。</p> <p>(7) 災害時の医療体制の確保、医療スタッフの育成・確保について伺う。</p> <p>(8) 布設から年数経過した老朽管の更新事業計画について伺う。</p> <p>(9) 大規模災害時、水の安定供給確保について伺う。</p> <p>(10) 災害時、飲料水の備蓄・確保について伺う。</p> <p>(1) 市として、県営権現堂公園1号～4号周辺の、水辺再生について伺う。</p> <p>(2) 市として、県営権現堂公園1号～4号周辺の、民間事業者と連携した河川空間の利活用について伺う。</p> |
|-----|-----|---------|--|---|

|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  | <p>(3) 市として、県営権現堂公園1号～4号周辺の、安らぎと、にぎわい空間の創出として、今後、どのように描いてゆくのか伺う。</p> |
|--|--|--|--|--|